

第56回 全国へき地教育研究大会奈良大会  
第22回 近畿へき地教育研究大会奈良大会  
第51回 奈良県へき地教育研究大会

第二次案内

大会スローガン

まほろば奈良から とどけよう ひろめよう 確かな学び 子らの笑顔

全国へき地教育研究連盟第6次長期計画5か年研究推進計画主題

ふるさとに誇りを持ち、新しい時代を拓く、心豊かな子どもの育成

～ へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした  
学校・学級経営と学習指導の深化・充実をめざして～

奈良県へき地・小規模校研究連盟研究主題

ふるさとのよさを生かし、確かな学力とたくましい体力を身につけた

心豊かな子どもの育成

【開催期日】平成19年10月18日(木)～19日(金)

【会場】1日目 全体会 かしはら万葉ホール  
分散会 かしはら万葉ホール  
榎原ロイヤルホテル  
2日目 分科会 1市8村 県内11会場

第56回 全国へき地教育研究大会奈良大会実行委員会

事務局 〒639-3806 奈良県吉野郡下北山村下池原666

下北山村立下北山中学校内

TEL 07468-5-2140 FAX 07468-5-2141

E-mail shimokitayama-jhs@vill.shimokitayama.nara.jp

大会実行委員会サイト

<http://www5.kcn.ne.jp/~dorogawa/zenheki/taikai>

## ご あ い さ つ

このたび、第56回全国へき地教育研究大会奈良大会、第22回近畿へき地教育研究大会奈良大会、第51回奈良県へき地教育研究大会を「万葉のふるさと」奈良県において開催することになりました。本大会では、全国へき地教育研究連盟第6次長期5か年研究推進計画の4年次にあたる研究大会として、奈良県のへき地教育の実践を公開し、全国各地の先生方と研究・交流を深めることにより、へき地・小規模校・複式学級を有する学校教育の充実・発展を図りたいと思います。

1日目の全体会・分散会は橿原市内で、また、2日目の分科会は県下11会場で開催いたします。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成19年6月

第56回全国へき地教育研究大会奈良大会実行委員会

実行委員長 弓 場 盛 正

### 1. 開催の趣旨

へき地・小規模・複式学級を有する学校の学校経営、学習指導及び生徒指導上の諸問題について研究協議するとともに、全国各地におけるへき地教育の研究成果を交流し、へき地教育の充実を図る。

### 2. 主 催

文部科学省 奈良県教育委員会 全国へき地教育研究連盟 近畿へき地教育研究協議会  
 奈良県へき地・小規模校教育研究連盟 奈良県へき地教育振興協議会 五條市教育委員会  
 山添村教育委員会 御杖村教育委員会 黒滝村教育委員会 天川村教育委員会  
 東吉野村教育委員会 下北山村教育委員会 野迫川村教育委員会 十津川村教育委員会

### 3. 後 援

近畿各府県教育委員会 奈良県 奈良市 五條市 山添村 御杖村 曾爾村 黒滝村  
 天川村 東吉野村 川上村 上北山村 下北山村 野迫川村 十津川村  
 奈良県都市教育長協議会 奈良県町村教育長会 奈良県小学校長会 奈良県中学校長会  
 奈良県小中学校教頭会 奈良県PTA協議会

### 4. 基本日程

9:00		9:20		10:10		10:20		12:20		13:30		15:30	
<b>第1日</b> 10月18日 (木)	受付	開会式		休憩	基調報告 講演 次年度開催地紹介		移動 昼食 休憩	分散会 (6分散会場)		各分科会場の 周辺地の宿舎へ バス移送			
8:30		8:50		10:30		10:40		12:20		12:30		13:20	
<b>第2日</b> 10月19日 (金)	受付	公開授業Ⅰ・Ⅱ		休憩	開会行事 研究発表 研究協議		閉 会 式	休憩 昼食	最寄りの駅へバス移送				

\* 2日目は分科会場によって日程が一部変更になる場合があります。

\* 尚、10月17日(水)に全へき連理事会、秋季総会が開催されます。

## 5. 会 場

【第1日】 10月18日 (木)

全体会 かしはら万葉ホール 橿原市小房町11-5 TEL 0744-29-1300

(1) 開会式

(2) 基調報告 全国へき地教育研究連盟研究部長  
奈良大会研究部長

(3) 講 演

演題 「万葉にみるふるさとへの思い」

講師 奈良大学国文学科教授 県立万葉文化館万葉古代学研究所副所長  
上野 誠 氏

(4) 対 談

主題 「ふるさとを生かす教育」

対談者 奈良大学国文学科教授

県立万葉文化館万葉古代学研究所副所長

上野 誠 氏

奈良県山添村立山添中学校校長

田中 順一 氏

(5) 次年度開催県挨拶・分科会場校紹介(山梨県)

### 分散会

分散会	第1分散会	第2分散会	第3分散会	第4分散会	第5分散会	第6分散会
会 場	かしはら 万葉ホール	かしはら 万葉ホール	かしはら 万葉ホール	橿原ロイヤル ホテル	橿原ロイヤル ホテル	橿原ロイヤル ホテル
全国ブロック 発表都道府県	岐 阜 県	徳 島 県	福 岡 県	北 海 道	東 京 都	山 形 県
近畿ブロック 発表府 県	和 歌 山 県	大 阪 府	兵 庫 県	京 都 府	滋 賀 県	奈 良 県

\* 詳細はP3・P4をご参照ください。

かしはら万葉ホール 橿原市小房町11-5 TEL 0744-29-1300

橿原ロイヤルホテル 橿原市久米町652-2 TEL 0744-28-6636

【第2日】 10月19日(金)

### 分科会

申込記号	分 科 会 場	宿 泊 地	最 寄 り 駅
A	山添村立北野小学校	南山城村	JR・近鉄 奈良駅
B	御杖村立御杖小学校	曾爾村	近鉄大和八木駅
C	御杖村立御杖中学校	曾爾村	近鉄大和八木駅
D	黒滝村立黒滝小学校	黒滝村	近鉄大和八木駅
E	東吉野村立東吉野小学校	東吉野村	近鉄大和八木駅
F	天川村立洞川中学校	天川村	近鉄大和八木駅
G	下北山村立下北山中学校	下北山村	近鉄大和八木駅
H	五條市立大塔小・中学校	五條市	JR五条駅・近鉄大和八木駅
I	野迫川村立野迫川小学校	野迫川村	JR五条駅・近鉄大和八木駅
J	十津川村立小原中学校	十津川村	JR五条駅・近鉄大和八木駅
K	十津川村立平谷小学校	十津川村	JR五条駅・近鉄大和八木駅

\* 詳細は、P5・6をご参照ください。

分散会

分散会	領域	全国第6次研究 推進計画研究課題	全 国 ブ ロ ッ ク		
			学 校 名	校 長 ・ 発 表 者	研 究 主 題 等
1	学 校	一課題1－ 子どもの個性を生かす経営理念と特色ある教育計画の創造を図る。	岐阜県 〒508-0007 中津川市神坂1526-3 なかつがわしりつ 中津川市立 みさか 神坂小・中学校	校長 (小) 山田 明男 (中) 中川 実 発表者 (中) 小林 良英 ☎0573-69-4861 ☎0573-69-5106 準へき地	「学校の教育目標『大樹』の具現をめざして」 ・地域の自然環境を生かして自己効力感を高める体験活動の充実 ・幼・小・中、地域が一体となった教育活動の充実 (小) 単式6学級 69名 (中) 単式3学級 特別支援学級1学級 29名
2	学 級 経 営 の 深 化	一課題2－ 地域の教育課題を踏まえ、家庭・地域社会と共に豊かな心を育む教育活動の推進を図る。	徳島県 〒774-1760 阿南市伊島町瀬戸3 あなんしりつ 阿南市立 いしま 伊島中学校	校長 まえばら たつろ 前原 達三 発表者 さきた しんすけ 笹田 晋介 ☎0884-33-0321 ☎0884-33-0341 3級地	「ふるさとに誇りを持ち、たくましく生きる力を身につけた心豊かな生徒の育成」 ～地域と共に歩む 伊島教育～ ・ふるさとを愛する心を育むササユリ活動 ・豊かな社会性やたくましく生きる力を育む交流学习 ・基礎基本の学力の定着をめざして ・保・小・中、地域の連携を生かした取り組みについて 単式1学級 2名(1年)
3	充 実	一課題3－ ふるさとの自然・文化・伝統等を重視し、社会の変化に対応する開かれた学校・学級経営の創造を図る。	福岡県 〒834-1401 八女郡矢部村北矢部10516 やべそんりつ 矢部村立 やべ 矢部小学校	校長 いしもと つとむ 石本 勉 発表者 なべたちよみ 鍋田千代美 ☎0943-47-2063 ☎0943-47-2063 1級地	「協働的に課題解決していく子どもの育成」 ～ふるさとに学ぶ体験と地域間交流を通して～ ・学校間でのテレビ会議システムやIT機器を活用したオンライン、直接体験による合同学習を重視したオフライン交流 ・小中連携による授業交流や合同行事等の取り組み 単式6学級 77名
4	学 習 指 導	一課題4－ 子どもの興味・関心、意欲、態度などを重視し、一人一人の個性を生かす指導計画の改善・充実を図る。	北海道 〒086-1271 標津郡中標津町字武佐15線85番地1 なかしべつちゅうりつ 中標津町立 じよ 武佐小中学校	校長 あべ まさのぶ 阿部 正信 発表者 とみた あけみ 富田 明美 ☎0153-74-2004 ☎0153-74-2577 3級地	「自ら学び、自ら拓く、心豊かな子どもの育成」 ～「見つける・考える・深める」授業を通して～ ・学ぶ意欲を引き出す課題設定のあり方 ・課題解決に向けての支援の工夫 ・一人一人が意見を述べ、お互いの意見を練り合う場の設定 (小) 複式3学級 17名 (中) 複式1学級 単式1学級 7名
5	学 習 指 導 の 深 化	一課題5－ 課題意識を持ち、学び方を身につけ、仲間と共に進める学習過程の改善・充実を図る。	東京都 〒100-1102 三宅島三宅村伊豆468 みやくそんりつ 三宅村立 みやく 三宅小学校	校長 まえざわ くらと 前沢 蔵人 発表者 はふか ひろこ 羽深 弘子 ☎04994-2-0039 ☎04994-2-0300 4級地	「生き生きと学習する児童を育てる指導法の工夫」 ～話す力・聞く力を高める教材提示の工夫～ ・生き生きと学習する意欲を根底に ・基礎学力の定着が課題 ・研究の糸口として、話す力・聞く力を 単式6学級 通級1学級 58名
6	充 実	一課題6－ 学ぶ楽しさや成就感のある体験的な学習を重視した学習活動の改善・充実を図る。	山形県 〒999-0361 東置賜郡川西町大字玉庭5255 かわにしちゅうりつ 川西町立 たまにわ 玉庭小・中学校	校長 しよや けんいち 渋谷 健一 発表者 さいとう かずのり 齋藤 一徳 ☎0238-48-2030 ☎0238-48-2034 1級地	「主体的に見つめ、考え、豊かに表現できる子どもの育成」 ～発達段階を踏まえた、小中一貫した指導を通して～ ・小学校1年からの9ヶ年を第1～第Ⅲ期に分け、めざす子ども像を設定する。少人数指導の利点を活かしながら、子どもの着実な姿や高まりを子どもの姿から見出していく。 (小) 複式2学級 単式2学級 36名 (中) 単式3学級 24名

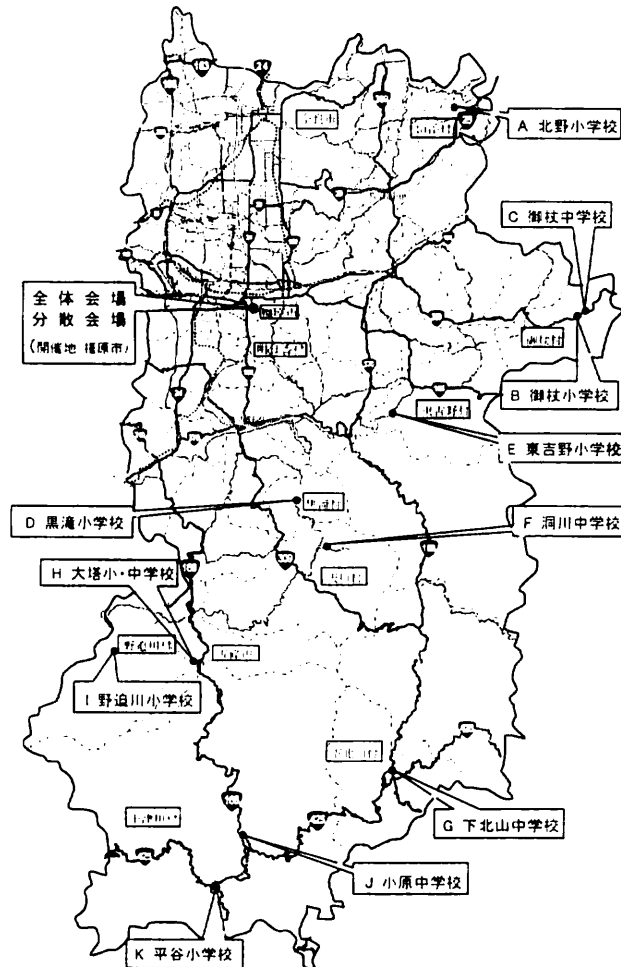
近 畿 プ ロ ッ ク			会 場
学 校 名	校 長・発 表 者	研 究 主 題 等	
〈和歌山県〉 日高郡日高川町 川原河49 日高川町立 美山中学校	校長 出口 由孝 発表者 山本 一也 ☎0738-56-0014 ☎0738-56-8005 1級地	「地域に学び、たくましく生きる力をもつ生徒の育成」 ・自ら学び、考える力をもった生徒の育成 ・豊かな感性を持ち、ふるさとに誇りと愛着が持てる生徒の育成 単式3学級 55名	か し は ら 万 葉 ホ ー ル
〈大阪府〉 茨木市忍頂寺31-2 茨木市立 忍頂寺小学校	校長 井上 博 発表者 遠藤寿二郎 ☎072-649-3014 ☎072-649-5297 準へき地	「どの子ども目を輝かせ、地域の人々や自然を慈しみ、たくましく生きる子どもの育成」 ・校区の豊かな自然を生かした環境学習 ・米作り体験や校区たんけん等の地域学習 ・お話ボランティアによる読み聞かせ活動 その他、地域の各種育成団体と連携した事業の紹介 単式6学級 65名	か し は ら 万 葉 ホ ー ル
〈兵庫県〉 姫路市家島町 真浦2141 姫路市立 家島小学校	校長 中村 英昭 発表者 松本 肇仁 (現 坊勢小学校) ☎079-325-0059 ☎079-325-2576 1級地	「ふるさとに立ち、未来を拓く家島っ子の育成」 ～互いの立場や考えを尊重しながら、自分の思いをしっかりと伝え合える子をめざして～ 単式12学級 特別支援学級3学級 268名	か し は ら 万 葉 ホ ー ル
〈京都府〉 宇治市炭山直谷31 宇治市立 笠取第二小学校	校長 駒田 泰久 発表者 川勝 武志 ☎0774-32-4238 ☎0774-32-7535 準へき地	「へき地小規模校の特性を生かした学校づくり」 ～少人数のよさや地域の素材・人材を積極的に取り入れた特色ある教育実践の推進～ 単式4学級 複式1学級 特別支援学級1学級 28名	櫃 原 ロイヤルホテル
〈滋賀県〉 甲賀市信楽町 下朝宮268 甲賀市立 朝宮小学校	校長 植村 哲彦 発表者 中尾千重子 ☎0748-84-0003 ☎0748-84-0535 準へき地	「数学的な考え方を培い、少人数の特性を生かす指導法の工夫」 ・一人一人が考えを持ち、自分の言葉で表現して交流し合う算数学習への手だての工夫 ・考え方の育ちを促したり、見取ったりする少人数ならではの評価の工夫 単式6学級 25名	櫃 原 ロイヤルホテル
〈奈良県〉 宇陀郡曽爾村 小長尾900 曽爾村立 曽爾中学校	校長 廣瀬 裕司 発表者 中山 真一 ☎0745-94-2014 ☎0745-96-2510 1級地	「未来を拓く確かな学力とたくましい実践力を身に付けた生徒の育成」 ～小規模校の特性を生かして～ ・個に応じた指導の充実 ・特別活動や総合的な学習の時間の充実 単式3学級 特別支援学級1学級 45名	櫃 原 ロイヤルホテル

分科会

分科会	学校名 ・校長名 ・所在地 ・電話番 ・級地、学級数	児童生徒数	公開授業		研究主題 ～サブテーマ～ ～関連課題～
			1校時	2校時	
A	山添村立 北野小学校 ・奥坊耕一 ・山辺郡山添村大字北野1001 ・0743-86-0104 ・準へき地、単式6学級、特別支援学級1学級	38	全学年 算数	集会活動 (英語活動・和太鼓演奏)	「ふるさとを愛し 未来に向かって輝く子どもの育成」 ～意欲的に取り組み 学び合う子をめざして～ ③ ④
B	御杖村立 御杖小学校 ・瀬戸優知 ・宇陀郡御杖村菅野47 ・0745-95-2516 ・2級地、単式6学級、特別支援学級1学級	102	全学年 算数	全学年 全校発表	「ふるさとのよさを知り、いきいきと 活動する心豊かな子どもの育成」 ～一人一人の個性や能力を生かし、 基礎・基本の習得を図る指導の工夫～ ① ④
C	御杖村立 御杖中学校 ・田中直貞 ・宇陀郡御杖村菅野2470 ・0745-95-2011 ・2級地、単式3学級、特別支援学級1学級	65	1年 技術 2年 社会 3年 数学	全学年 総合的な学習の時間	「へき地校の特性を生かし、 基礎・基本的な力と自ら学ぶ意欲を もった生徒の育成」 ～学習の質の向上による 確かな学力の定着をめざして～ ③ ④
D	黒滝村立 黒滝小学校 ・上田孝文 ・吉野郡黒滝村寺戸41 ・0747-62-2210 ・1級地、単式6学級、特別支援学級1学級	39	1・2年 生活科 3・4年 総合的な学習の時間 5・6年 総合的な学習の時間	全校活動	「ふるさとを知り、愛する心を育てる」 ～コミュニケーションを重視した やまなみタイムを通して～ ③ ⑤
E	東吉野村立 東吉野小学校 ・小泉 悟 ・吉野郡東吉野村小川604 ・0746-42-1234 ・準へき地、単式6学級	86	全校集会	2年 学級活動 4年 学級活動 6年 学級活動	「 <sup>いのち</sup> 生命を育む食について考え、心豊かに たくましく生きる子どもの育成」 ～望ましい食習慣の定着をめざして～ ② ④
F	天川村立 洞川中学校 ・赤井登寿 ・吉野郡天川村洞川410 ・0747-64-0358 ・1級地、単式3学級	20	1年 理科 2年 社会 3年 美術	全学年 総合的な学習の時間	「ふるさとを愛し、 たくましく生きる子どもの育成」 ～一人一人の生徒の思いや個性を 大切に学習活動の実践を通して～ ① ④
G	下北山村立 下北山中学校 ・楠山正文 ・吉野郡下北山村下池原666 ・07468-5-2141 ・2級地、単式3学級	32	1年 国語 2・3年 選択教科	全学年 総合的な学習の時間	「ふるさとに学び、豊かな心を持ち、 主体的に活動する生徒の育成」 ～地域に根ざした学習活動を通して～ ③ ⑥
H	五條市立 大塔小・中学校 ・大谷好史 ・五條市大塔町字井183 ・(小) 0747-36-0019 ・(中) 0747-36-0049 ・(小) 2級地、(中) 2級地 ・(小) 単式5学級 ・(中) 単式3学級	小13	1年 国語 2年 生活 3年 国語 5年 算数 6年 算数	小中全学年 全校活動	「小中の連携を軸にした学習指導法の研究」  ～確かな学力の育成を目指して～  ④
		中11	1年 数学 2年 国語 3年 総合的な学習の時間		
I	野迫川村立 野迫川小学校 ・山脇 豊 ・吉野郡野迫川村北股38 ・0747-37-2206 ・2級地、単式1、複式2学級	17	2年 国語 3年 算数 4年 社会 5年 理科 6年 国語	2年 生活 3年 国語 4年 総合的な学習の時間 5年 総合的な学習の時間 6年 算数	「子ども一人一人が活躍できる学校づくり」  ① ②
J	十津川村立 小原中学校 ・岡下龍蔵 ・吉野郡十津川村小原460 ・0746-62-0201 ・1級地、単式3学級	23	全学年 集会活動 「合唱」「読書 感想発表会」	全学年総合的な学習の時間「ふるさと学習」	「自分の気持ち、考えを相手に 伝える力の育成」 ～学校生活、学習活動の 様々な場面を通して～ ③ ⑤
K	十津川村立 平谷小学校 ・亀田清司 ・吉野郡十津川村平谷256 ・0746-64-0022 ・1級地、単式6学級	55	1年 国語 2年 算数 3年 国語 4年 算数 5年 国語 6年 算数	1・2年 十津川弁群読 3・4年 伝統芸能に挑戦「もちつき踊り」 5・6年 世界遺産「小辺路」と源泉かけ流し温泉	「ふるさと十津川に誇りを持ち、 未来にはばたく心豊かな子どもの育成」 ～確かな学力を定着させる日々の取組 (読み・書き・計算)を通して～ ② ⑥

研究内容等	学校・地域の紹介
<ul style="list-style-type: none"> <li>○確かな学力の習得に向けて、算数科を中心に授業改善を行う。</li> <li>○基礎・基本的な学習内容の定着を図る。</li> <li>○子どもの実態調査を活用する。</li> <li>○子ども一人一人が見える年間指導計画を作成する。</li> <li>○業前活動を活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本校は奈良県の北西部に位置し、奈良市より南東約20kmにある。周囲を山に囲まれ、神野山や布目ダムをはじめ風光明媚で、四季それぞれに風情がある。主産業はお茶や米づくりなどの農業である。</li> <li>○児童数38名で、全員徒歩通学しており、運動に、仲間づくりとに全力投球している。</li> <li>○布目湖ダム周辺道路は、自転車ロードレース「ツアオブジャパン」奈良ステージ会場となる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども一人一人に応じた問題解決や発想を豊かにする指導の工夫</li> <li>○見通しをもち、筋道を立てて考える指導の工夫</li> <li>○つまずきのある子への手立て指導の工夫</li> <li>○算数科の学習を通して、基礎的な知識と技能を身につける指導の工夫</li> <li>○算数を学ぶことの楽しさや充実感が達成できる指導の工夫</li> <li>○学んだことを生活に生かす指導の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○御杖村は、三重県と境を接する奈良県最東部に位置し、伊勢本街道が通り、古くから伊勢神宮参拝の中継地として栄えてきた。村の90%以上が森林で、産業の中心は兼業農家を中心とする農林業である。近年、高冷地野菜などの生産や自然の美しさあふれる安らぎの里を目指した観光産業などにも力を入れている。</li> <li>○本校は、過疎と少子化に伴い、村内3校の小学校を統合して、平成8年に誕生した校舎は体育館を真ん中に配置した円形ドーム型校舎である。本校のふるさと学習は、学年ごとに内容（1年「暮らし」、2年「自然」、3年「産業」、4年「文化」、5年「環境」、6年「歴史」）を決めて、「ふるさとを知り、ふるさとに学ぶ」のテーマの下に取組みを続けている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○へき地校の特性を生かし、個に応じたきめ細かな指導法の改善や評価の工夫</li> <li>○「確かな学力」の定着をめざした実践</li> <li>○ふるさとを見つめ、なかま協力し自ら課題を発見し解決する力の育成をめざした「総合的な学習の時間」の展開</li> <li>○朝読書・1分間スピーチ・質問教室等の工夫による基礎的学力の定着化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本村は、奈良県の最東部に位置し、村の90%以上が森林で覆われた緑豊かな山村である。かつては伊勢本街道の宿場町であったが、現在は少子高齢化が進んでいる。</li> <li>○生徒は明るく素直で、諸活動に熱心に取り組んでいる。</li> <li>○「道の駅・伊勢本街道御杖」は平成16年7月にオープンし、温泉施設「姫石の湯」や村内でとれた農産物を販売する「街道市場」が併設されている。</li> <li>○村内には、標高1235mの三峰山がある。ここは、冬季の霧氷は有名で、毎年多くの登山客が訪れる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活科・総合的な学習の時間「やまなみタイム」における地域素材（自然、施設、産業、歴史等）と人材（ゲストティーチャー）を取り入れた学習活動の工夫</li> <li>○様々な場で伝え合う活動を計画的に取り入れ、「話す・聞く」を意識させる学習形態の工夫</li> <li>○複式授業による2年間を見通した指導計画（A・B方式）の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○黒滝村は奈良県のほぼ中央部に位置するが、地形的には東南部山岳地帯に属している。総面積の94%を山林が占め、川沿いの平地に小さな集落が点在している。それだけに豊かな自然に恵まれており、清流と溢れんばかりの緑に包まれている。</li> <li>○本校は昭和63年の学校統合により村内唯一の小学校であるが、主要産業である林業の不振による過疎化現象に伴って児童数も減少してきている。地域の人々の学校に対する愛着や関心は非常に高く、学校に寄せる期待も大きい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の食習慣の実態に基づいた指導計画の作成</li> <li>○学級活動を中心に、学校栄養職員や養護教諭との連携（T・T）による指導法と効果的な教材・教員の研究・開発</li> <li>○食に対する意識や知識の向上をめざした食環境づくり</li> <li>○学校給食センターとの連携のあり方</li> <li>○地域人材をゲストティーチャーに招いた親子料理教室や伝統料理教室の実施など、家庭・地域との連携を図る取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○奈良県の東部、吉野郡の北東部に位置する。三重県との県境にそびえる高麗山は樹木が少なく、下流の丹生川上沖には天然記念物ツルマンリョウの北限の自生地である。また、本村は美味相模の地、伊入原石向が住まいした地として有名である。平成17年度に村内2校の小学校が統合した開校3年目の村内唯一の小学校である。施設・設備が整い、地元材が多く使われた新校舎で、児童は明るく、くまなく学校生活を送っている。</li> <li>○文部科学省より「学校を中心とした食育推進事業」の研究指定を受け、食育指導に取り組んで4年目となる。食育の取組にも家庭・地域は学校に協力的である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒への授業に関するアンケートを生かした授業改善</li> <li>○地域の素材を取り入れた授業の創造</li> <li>○読書活動、3分間スピーチなどの工夫による表現力の育成</li> <li>○地域を見つめ、地域を大切にすることを育てる「総合的な学習の時間」の推進</li> <li>○豊かな心を育む体験活動の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界遺産（大峯奥駈道）大峯山の麓にあり、標高820m、周囲には1500mを超える山々がそびえる寒冷地である。</li> <li>○校区中央には、役行者が草創した龍泉寺があり、修験道の根本道場として、修行者が必ず訪れる霊場となっている。</li> <li>○夏季は冷涼で、登山客や林間学校で賑わい、旅館やみやげ物店等が多い。最近では名水の里、温泉地として有名である。</li> <li>○地域住民は、教育への関心も高く、学校に対して大変協力的である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○少人数を生かし、個に応じたきめ細かな指導の工夫と充実、および地域の特性を生かした選択教科の工夫</li> <li>○朝学習（読書・自主学習）、放課後の学力補充、全校数学（習熟度別学力補充）等による基礎学力の定着</li> <li>○1年生「地域を探る」、2年生「地域に学ぶ」、3年生「地域を考える」をテーマに地域を見つめ、課題意識をもち、追求する総合的な学習の時間の展開</li> <li>○学校行事や生徒会活動などで地域との交流を深め、地域に見える学校、開かれた学校づくりの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○奈良県南東部に位置し、吉野熊野国立公園の中にある豊かな自然に恵まれた山村である。</li> <li>○かつては林業中心の村であったが、現在は温泉、村営ゴルフ場、スポーツ・アウトドア施設等をつくり、ブラックバス釣りや有名な池原ダム湖や世界遺産の大峯奥駈道や熊野古道を生かした観光事業で活性化を図っている。</li> <li>○村営のゴルフ場という恵まれた条件を生かし、村や地域住民の協力を得て、選択教科（体育）でゴルフを授業に取り入れている。</li> <li>○村や地域は山村留学生を受け入れるなど大変教育に熱心である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語では自分の意見や考えを文章に表す力をつけたいと考え、授業方法・年間計画の中への位置づけ・発表の場の設定等の研究をしている。</li> <li>○算数・数学の領域Aに重点を置き、児童生徒の実態に即した指導の重点項目を分析し、よりわかりやすい授業づくりに取り組んでいる。</li> <li>○課題や目的に応じた情報手段を適切に活用し、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度を、小3〜中3の「総合的な学習の時間」や各教科活動を通して連携しながら育てている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大塔町は県南部になる大峯山系の脚下に位置し、緑に囲まれた標高400mの地域で、町の中央を熊野川（天の川）が流れ、並行して国道168号が走っている。</li> <li>○山村の人間味豊かな関係が保たれてきたが、時代の進展とともに産業構造の変化等により、過疎と少子・高齢化が進んでいる。</li> <li>○地域との結びつきは強く、各行事活動においても、高齢者等と共に楽しいふれあいの場を持つなどしている。豊かな自然と地域を愛する気持ちを大切に活動を展開している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級の全員が生きて参加し、響き合う授業を創り出す事を通して、子ども一人一人の特性や個性に応じた学習指導を工夫し、子どもと教師、あるいは子ども同士の「対話」のある授業を創り出す。</li> <li>○研究教科を限定せず、様々な教科について一人当たり年間3回以上の授業を公開し、それぞれ授業研究を行う。</li> <li>○「あさ学習」や「放課後学習」等の取組を行い、基礎・基本の充実、学力の向上（底上げ）を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○奈良県の西南端に位置し、和歌山県に隣接している。村の北部には信仰の山・高野山があり、村内には、世界遺産に登録された熊野参詣道小辺路が通っている。</li> <li>○学校は、標高約900mの地点にある。校区が広く、通学距離も長いので、ほとんどの子どもたちはバス通学をしている。</li> <li>○和歌山県で英会話教室を展開しているエデュケーションリンクスと連携し、ネイティブスピーカーの一人名の講師による英語活動を、全学年で実施している。</li> <li>○地域の人々は、学校教育に対してとても協力的で、学校の取組にゲストティーチャーとして来ていただく機会も多い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校での諸活動の中で「話す力」「聞く力」を意識的・計画的に育て、自分の思いや考えを様々な場面で伝えることのできる能力を育む研究実践</li> <li>○各学年での学活・SHRの時間を利用した指導の工夫</li> <li>○学校生活の様々な場面（読書タイム・読書感想発表会・人権集会・生徒会活動）の中で指導の工夫を図る。</li> <li>○各教科において、その教科の特性や実態に応じて主題に迫る指導の工夫を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本校のある十津川村は、奈良県南部に位置し、日本一大きな村として有名であり、西村京太郎のトラベルミステリーの主人公「十津川警部」は本村の名前からつけられたというエピソードもある。</li> <li>○地域は雄大な山岳美と温泉に恵まれ、村内を通る古道は世界遺産に登録されたことでも知られ、近年は観光客で賑わいを見せている。</li> <li>○豊かな自然の中、生徒たちは純朴素直に育ち、誇り高さ十津川郷土の気風も受け継ぎ、挨拶や礼儀は良き伝統となっている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成17年度より3ヶ年、文部科学省指定「学力向上拠点形成事業」に取り組み、基礎・基本を身につけ「基礎学力向上」に向けての指導の充実を図る。</li> <li>○「表現力」「発表力」をつけるための学習環境を整備するとともに、「ドキドキタイム」「群読」等の全校活動において、発表・表現の場を積極的に設定する。</li> <li>○地域の豊かな学習素材を生かし、「ふるさと十津川を愛する」児童の育成のために体験的に創造的な学習を展開する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○奈良県の約1/5の面積を占める「日本一広い村」十津川村の最南端に位置する。校区に「十津川温泉郷」があり、たくさんの観光客で賑わう自然豊かなところである。</li> <li>○熊野古道が世界遺産に登録され小辺路など熊野本宮までのルートが有名である。</li> <li>○教育に対して熱心な地域であり、学校教育に対しても関心が高く、PTA活動についても協力的かつ積極的である。</li> <li>○幼い頃から、児童同士、また家族ぐるみの結びつきが深く、地域全体で児童を見守ってくれている。</li> </ul>

【分科会場案内】



【お問い合わせ先】

第56回全国へき地教育研究大会奈良大会実行委員会事務局長

〒639-3806 奈良県吉野郡下北山村下池原666

下北山村立下北山中学校 校長 楠山 正文

☎07468-5-2140

FAX 07468-5-2141

<p>A 山添村立北野小学校 〒630-2211 山辺郡山添村北野1001 ☎0743-86-0104 FAX 0743-86-0254 E-mail : kitano-ele.school@kcn.jp <a href="http://web1.kcn.jp/kitano/">http://web1.kcn.jp/kitano/</a></p>	<p>B 御杖村立御杖小学校 〒633-1302 宇陀郡御杖村菅野47 ☎0745-95-2516 FAX 0745-95-2779 E-mail : mitsuesyo@vill.mitsue.nara.jp <a href="http://www.vill.mitsue.nara.jp/mitsuesyo/index.htm">http://www.vill.mitsue.nara.jp/mitsuesyo/index.htm</a></p>	<p>C 御杖村立御杖中学校 〒633-1302 宇陀郡御杖村菅野2470 ☎0745-95-2011 FAX 0745-95-2537 E-mail : mjh@vill.mitsue.nara.jp</p>
<p>D 黒滝村立黒滝小学校 〒638-0251 吉野郡黒滝村寺戸41 ☎0747-62-2210 FAX 0747-62-2902 E-mail : kurosho@m5.kcn.ne.jp <a href="http://www5.kcn.ne.jp/~kurosho/">http://www5.kcn.ne.jp/~kurosho/</a></p>	<p>E 東吉野村立東吉野小学校 〒633-2421 吉野郡東吉野村小川604 ☎0746-42-1234 FAX 0746-42-1212 E-mail : hiyoshi@m5.kcn.ne.jp <a href="http://www5.kcn.ne.jp/~hiyoshi/">http://www5.kcn.ne.jp/~hiyoshi/</a></p>	<p>F 天川村立洞川中学校 〒638-0431 吉野郡天川村洞川410 ☎0747-64-0358 FAX 0747-64-0400 E-mail : ohmine@m5.kcn.ne.jp <a href="http://www5.kcn.ne.jp/~ohmine/">http://www5.kcn.ne.jp/~ohmine/</a></p>
<p>G 下北山村立下北山中学校 〒639-3806 吉野郡下北山村下池原666 ☎07468-5-2140 FAX 07468-5-2141 E-mail : shimokitayama-jhs@vill. shimokitayama.nara.jp <a href="http://www1.kcn.ne.jp/school/shimokita/shimokitayama-jhs/">http://www1.kcn.ne.jp/school/shimokita/shimokitayama-jhs/</a></p>	<p>H 五條市立大塔小・中学校 〒637-0405 五條市大塔町宇井183 ☎小学校0747-36-0019 FAX 0747-36- 中学校0747-36-0049 -9110(共通) E-mail : 小学校ooto-ele@gojo-ner.ed.jp 中学校ooto-jhs@gojo-ner.ed.jp <a href="http://www.gojo-ner.ed.jp/ooto/index.htm">http://www.gojo-ner.ed.jp/ooto/index.htm</a></p>	<p>I 野迫川村立野迫川小学校 〒634-0305 吉野郡野迫川村北股51 ☎0747-37-2206 FAX 0747-37-2036 E-mail : kitamata@jeans.ocn.ne.jp <a href="http://www7.ocn.ne.jp/~kitamata/">http://www7.ocn.ne.jp/~kitamata/</a></p>
<p>J 十津川村立小原中学校 〒637-1333 吉野郡十津川村小原460 ☎0746-62-0201 FAX 0746-62-0140 E-mail : ohara-j@totsukawa-nara.ed.jp <a href="http://www.totsukawa-nara.ed.jp/~ohara-j/">http://www.totsukawa-nara.ed.jp/~ohara-j/</a></p>	<p>K 十津川村立平谷小学校 〒637-1554 吉野郡十津川村平谷256 ☎0746-64-0022 FAX 0746-64-0036 E-mail : hira-e@totsukawa-nara.ed.jp <a href="http://www.eonet.ne.jp/~hiratanisyo/">http://www.eonet.ne.jp/~hiratanisyo/</a></p>	